

おしらせ(そのⅣ)

### 原子核データ室の発足について

本年6月1日付をもって原研の「核データ研究室」が「原子核データ室」という名称の認可組織に発展致しました。「核データセンター」という名称は未だ認められるに至っておりませんが、「原子核データ室」の英文名称としてはNuclear Data Center を用いることが認められています。従って、今後外国向けに言う場合はNuclear Data Center, JAERIであります。未だ人員不足にあえいでいるのが実情であります。シグマ特別専門委員会およびシグマ研究委員会の委員各位をはじめ原研内外の関係者各位の御協力により、核データセンターとしての機能の継続的な増進と改善に努力致しますので、皆様の御協力と御支援をお願い致します。

なお、物理部付で核データ研究室担当であった大杉茂治氏は4月から核物理第1研究室担当となり、5月1日付で大竹幸江さんが核融合研究部から物理部(核データ研究室担当)へ、齊藤和子さんが核データ研究室から核物理第2研究室へ、6月1日付で浅見哲夫氏が物理部付から、菊池康之氏が原子炉工学部核設計研究室から原子核データ室へ、それぞれ異動致しました。

6月1日現在の原子核データ室の職員および電話番号は次の通りです。

更田豊治郎	5480	五十嵐信一	5482
浅見 哲夫	5484	菊池 康之	5481(臨時)
中川 庸雄	5483	成田 孟	5484
大竹 幸江	5481		

電話はいずれも直通で、外線からかける場合には、上記の番号の頭に02928-2をつけて下さい。

シグマ委員会関係事務一般、例えばワーキンググループ会合の開催などの連絡は大竹(5481)へそれ以外の核データに関する問い合わせは更田(5480)、五十嵐(5482)、浅見(5484)のいずれかへお願い致します。

原子核データ室の活動に関し御助言その他お気づきのことは是非とも上記の者のいずれかに直接お伝え下さるよう重ねてお願い致します。

原子核データ室